

2014.4.23

日清製粉創業者正田貞一郎の故郷館林の製粉ミュージアムと正田記念館(正田家本家の正田醤油)の見学とつつじ観賞のツアーの報告

川崎の支援する会の事務局

根岸 雅明 記

日清製粉の製粉ミュージアムと正田家の本家の正田醤油の正田記念館の見学及びつつじの観賞のツアーの報告です。総勢7名で平成26年4月22日に行ってきました。

川崎市川崎区大川町にある日清製粉鶴見工場の日清製粉創業者である正田貞一郎の故郷館林に製粉ミュージアムが平成24年11月に開かれました。このミュージアムは創業100年を記念して建てられました。創業時代の古い建物をそのまま耐震補強して本館として展示されています。明治時代の建築様式が色濃く残っていて一見の価値があります。

日清製粉の歴史や小麦から製粉ができるまでの工程などが詳しくパネル、映像等で学ぶことができました。本社の総務部広報室の田中様と受付の女性のとても丁寧なわかりやすい説明と案内で12時を過ぎるまでいろいろと案内していただきました。会員の方々は熱心にメモを取る方もいらっしゃいました。ガイドする立場でいろいろと学ぶところもあったのではないのでしょうか。特に小麦からミニチアの機械(特注で世界で一つと言われていました)で製粉する工程を体験させていただきました。強力粉、中力粉、薄力粉、それぞれの違いや生産地、商品の使われ方なども詳しく知ることができ、とてもためになりました。

また映像では「この日あの日」を見て当時の正田美智子妃殿下と皇太子様(平成天皇)のご婚約や結婚式の様子、パレードなどを見てとても印象深かったです。またその隣にある正田記念館を見学して正田家の商人(祖父の3代目文右衛門は米穀商から醤油醸造業へ)としての歩みなども知ることができました。

お昼はかつての小麦の生産地でもあった北関東地方の食文化のうどんをいただきました。とても美味しかったです。なまず御膳を食べたかたもいらっしゃいました。なまずの天ぷらはキスのようでさっぱりとして柔らかく美味しかったですよ。大麦で作った麦落雁のお菓子もお茶と共に出されて美味しかったですよ。

館林うどんのお店の前の道路の向かえが正田本家の屋敷がありました。塀越しに庭と屋敷を眺めてきました。とても趣のあるいい屋敷でした。

食事後、つつじが岡公園のつつじを鑑賞しましたが、散策途中の館林市役所前で館林ケーブルテレビの女性にお会いして、大矢さんと佐藤節子さんがインタビューを受けるハプニングがありました。翌日ケーブルテレビで放映されるそうです。大矢さん

はこの女性と名刺交換をしていました。いつか川崎の産業観光との交流ができるきっかけになればいいなと思いました。出会いを大切にしたいですね。

ツツジが岡公園の城沼につながる鶴生田川にはものすごい鯉のぼりが泳いでいました。佐藤さんの話によると数は日本一だそうです。その他に館林には見どころが一杯あるようです。田山花袋記念館、向井千秋記念こども科学館、ぶんぶく茶釜の茂林寺など時間の関係で今回は見学出来ませんでした。次の機会に一度訪れたいと思いました。東京から1時間で気軽に行ける場所だと思いました。今回参加されなかった方々には機会をつくってご友人やご家族などお誘い合わせてぜひ一度、ご覧になればと思います。ミュージアムと花と仲間達とのおしゃべりの楽しいツアーでした。参考までに報告とさせていただきます。

記

【日時】平成26年4月22日(火)

【集合】浅草駅改札 8:25

浅草駅発 8:40～9:39 館林着りょうもう5号

【解散】館林駅 15:55～16:55 浅草駅りょうもう32号

【行程】製粉ミュージアム 10:00…12:15 正田記念館 12:30…13:00 昼食(館林うどん)13:30…14:00 つつじ観賞 15:30…15:40 館林駅 15:55

【参加者】大矢一彦、石毛武雄、西山孝、佐藤節子、若井伸枝、永島正章、根岸雅明

【概算費用】各自負担

交通費往復りょうもう号利用 3,840円

タクシー代復 310円/人

昼食代 1,290円(館林うどん)

入館料 200円、入園料 310円

雑費(ビール、落雁他) 1,093円

横浜～浅草交通費 $560+710+130=2,110$

概算合計 8,500円/人

【問合せ先等】

つつじボランティアガイド協会 0276-72-6718

日清製粉 0276-71-2000

製粉ラボ教室について

見学時間について

展示ガイドについて

正田記念館 0276-74-8100(代)

【地図】 つつじが岡公園は館林駅から歩いて4キロ。1時間ほど。



【写真集】

製粉ミュージアム正門





本館の見学風景

アメリカから導入したミル(製粉機)



正田貞一郎の銅像の前で

アーカイブギャラリーでビデオ見学



美智子さまのご結婚式の映像も見られました。



明治時代の建築様式の梁組の様子



正田英三郎と妻富美子



社長英三郎の椅子と机にて



日本庭園



大きな鯉が泳いでいました。

小麦の断面の模型



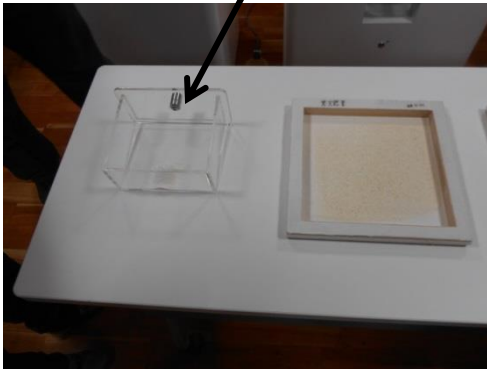
小麦をミルしている状況



小麦をふるいにかけている状況



製粉された状況一番左が白い粉でした

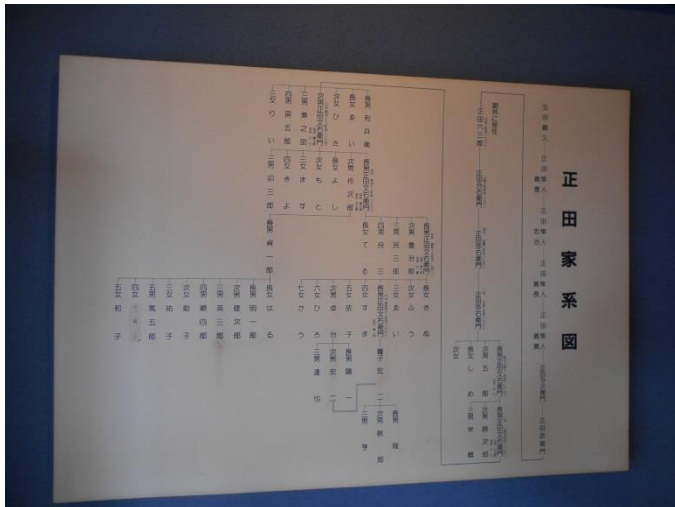


強力粉 パン、ピザ等

中力粉 うどん等

薄力粉 お菓子等

正田記念館



館林うどん





市役所前で館林ケーブルテレビのインタビューを受けるお二人



花が一杯咲いていました。駅前のハナミズキが満開でした。



城沼につながっている鶴生田川の鯉のぼり



つつじが岡公園

